



1 砂利敷き／ぬかり止めには効果的

再生材、粒の大きさ、粒石のみ、砂迄混じり等、使用状況に応じて選択しましょう。



2 カラー砂利敷き／カラフルに景観をつくる

粒の大きさ、材質、色等により金額にも大差がある。路盤に防草シートを敷いた上にカラー砂利等で化粧することをお勧めします。



3 アスファルト／広い面積にはリーズナブル

ローラー等機材が必要な為、狭小地では必ずしも安あがりとはなりません。経年耐久性はコンクリートと比べて劣るが施工後すぐに使用可能。



4 コンクリート／強固で耐久性が高い為一般的

補強鉄筋を入れる事で大きな割れを防ぎます。乾燥や温度変化で伸縮しています。ヒビの軽減の為には伸縮目地が有効です。仕上げは金鏝抑え・刷毛引き・洗い出し等があります。硬化直前に表面を流し中の骨材を露出させる洗い出しも味わいがあります。石貼りやタイル貼り等はコンクリートの上に化粧舗装として行います。



5 カラーコンクリート／表面強度はコンクリート以上になりカラフルな模様も楽しめる

コンクリート工事と同時にを行う為比較的リーズナブルにできます。模様は数種類から選べ、色は単色からランダムにもできます。カラーリング作業は現場での手作業の為二つとして同じようにはできません。平滑な表面やザラついた仕上げ等もお好みでできます。



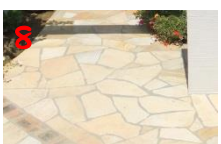
6 インターロッキング／透水性、カラフル、クッション性がある

路盤の砂利層の上にクッション砂層を設け、上に敷き詰めます。足への衝撃を緩衝し雨水も目地から地中へ浸透させる効果があります。目地の雑草対策は必要ですが、地球に優しい工法です。ブロック自体が透水・保水効果のある物は気化熱作用でヒートアイランド現象を抑制します。



7 レンガ敷き／経年劣化で味わいの表情を楽しむ

土（粘土）を焼いたものですので、割れ、欠け、苔等は味わいと思っただきたい製品。素焼き鉢と陶器の中間温度で焼いているので水は染み込みます。したがって寒冷地では凍害が起こることは当たり前と考えてください。



8 天然石／石材の種類や形状で豊かな表情が作れる

室内装飾用の石材は紫外線による退色や凍害による剥がれが生じやすい。薄手の石材はモルタル（セメント）で下地のコンクリートに貼る必要があります。貼り石材は基本的に層になって剥がれる性質がある為、部分的に剥がれは起こりやすい。乱形石材はカットしながら適度に目地幅を調整して貼ります。天然の味わいとして凸凹や汚れ、欠けを楽しんでいただきたい素材です。



9 タイル／粘土を高温で焼いた素材・

釉を塗ってあるため汚れやシミができにくく清潔感を出せる

耐凍害、滑り止めの製品を選ぶ必要があります。硬い分、衝撃には弱い為注意が必要です。当地区では、施工方法も寒冷地仕様が必要です。



10 樹脂舗装／カラフルに仕上げられる・表面の透水性で水溜まりができにくい

天然石やガラスカレットを透明な樹脂で固めるため、素材カラーが美しい。接着&施工技術が必要で、気温や天候に左右される為難易度の高い仕上げです。樹脂の光が消え天然素材の味わい迄にしばらく期間がかかります。



11 簡易土間舗装／透水性があり、雑草抑制となる簡易舗装

土を固める為、施工方法は簡単ですが、地盤の透水性が良いことが必要です。雑草を抑制したり軽減することができます。割れや耐久性、強度はあくまでも簡易です。



12 人工芝／耐久性8年以上・クッション性があり綺麗

防草シートの設置上に施工の為、雑草がほとんど出てこない、高級感のある仕上がりとなり、清潔に保てる。消毒や芝刈りのような天然芝で必要なメンテナンスは不要。



13 防草シート／暴露耐久性5年以上・砂利下使用なら10年以上

多種多様のものが出回っておりますが、品質には大きな違いがあります。透水性がありながら雑草が貫通しないものをお勧めです。